



障害のある学生の支援リソースリスト
(京都市版)

「障害のある学生の支援リソースリスト(京都市版)」

リソースリストについて

障害のある学生(大学生・短期大学生・高等専門学校生)が利用できる地域リソース(相談窓口等)には様々なものがあります。しかし、進学に伴って生活環境が変わったり、新たなニーズが生じたりすると、何をどこに相談したら良いのかわからなくて困ってしまうこともあります。

そのような状況でご活用いただける情報として、地域にある生活に関する相談窓口、就労に関する相談窓口などの情報を集約した「障害のある学生の支援リソースリスト(京都市版)」を作成しました。京都市内において、相談内容や年齢、居住地などによって、どのような窓口が利用できるのかを検討する際に参照していただく情報になることを想定しています。

※ 地域内のすべてのリソースを掲載しているわけではなく、事務局にて一定の条件のもとに選定しています。

※ 各リソースの説明等は、それぞれの機関等の同意・協力を得て、主に学生を対象とした機能や取り組み等について、いただいた情報を基に記載しております(実際の事業は多岐にわたる場合でも、本リストでは学生の利用を想定した内容を記載しています)。

なお、「障害(障がい)」の表記については、機関の方針に従って掲載します。

※ 各機関に関するお問い合わせは、各機関の窓口へご連絡をお願いします。

※ 年に1回程度の更新を予定しています。

※ 各種データ版は下記 URL または QR コードよりご参照ください。

※ リソースリストをもとに、リソースマップも作成しました。下記 URL または QR コードよりご参照いただき、リソースマップと合わせてご活用ください。



<https://www.assdr.kyoto-u.ac.jp/drc/resource-and-program/local-resources/>

リソースリスト / リソースマップ

目次

就労関係窓口 … P.3~

- A1 京都市障害者就労支援推進会議 はたらきまひよ
- A2 京都障害者職業相談室
- A3 京都障害者就業・生活支援センター
- A4 しょうがい者就業・生活支援センター はあとふるアイリス
- A5 京都障害者職業センター
- A6 京都ジョブパーク はあとふるコーナー
- A7 京都新卒応援ハローワーク
- A8 京都若者サポートステーション

その他のリソース … P.15~

障害福祉施策情報—相談等の窓口
障害者総合支援法障害福祉サービス等のしおり
指定自立支援医療（精神通院）機関について
指定障害福祉サービス等事業所一覧
日本年金機構の京都市内にある相談・手続き窓口

各種相談窓口など … P.6~

- B1 京都市高次脳機能障害者支援センター
- B2 京都市こころの健康増進センター
- B3 京都市子ども・若者総合相談窓口
- B4 京都市身体障害者更生相談所
- B5 京都市青少年活動センター
- B6 京都市発達障害者支援センター「かがやき」
- B7 京都難病相談・支援センター

障害者地域生活支援センター … P.9~

- C1 京都市北部障害者地域生活支援センター「ほくほく」
- C2 京都市北部障害者地域生活支援センター「きらリンク」
- C3 京都市北部障害者地域生活支援センター「らしく」
- C4 京都市中部障害者地域生活支援センター「にしじん」
- C5 京都市中部障害者地域生活支援センター「なごやか」
- C6 京都市中部障害者地域生活支援センター「らくなん」
- C7 京都市東部障害者地域生活支援センター「らくとう」
- C8 京都市東部障害者地域生活支援センター「からしだねセンター」
- C9 京都市東部障害者地域生活支援センター「だいが」
- C10 京都市西部障害者地域生活支援センター「うきょう」
- C11 京都市西部障害者地域生活支援センター「西京」
- C12 京都市西部障害者地域生活支援センター「らくさい」
- C13 京都市南部障がい者地域生活支援センター「あいりん」
- C14 京都市南部障害者地域生活支援センター「かけはし」
- C15 京都市南部障害者地域生活支援センター「ふかくさ」

就労関係窓口

A1 京都市障害者就労支援推進会議 はたらきまひよ (事務局:京都市保健福祉局障害保健福祉推進室)

障害のある方の「はたらきたい」を応援するウェブサイトです。

京都市の取り組みをはじめ、障害のある方やその家族、企業の方などへ幅広く情報(イベント情報や就労に向けた相談窓口の案内など)を発信しています。

(ウェブサイト) <https://www.hatarakimahyo.jp/>



A2 京都障害者職業相談室

京都西陣、京都七条、伏見、宇治ハローワークの管轄区域に居住している方(京都市、亀岡市、南丹市、船井郡、長岡京市、向日市、乙訓郡、八幡市、宇治市、城陽市、久世郡、綴喜郡宇治田原町)が相談できます。障害のある方の職業相談、職業の紹介、就職後の定着指導などの支援を行っており、京都七条ハローワークの4階で業務を行っています。登録者に対して担当者を決めてケースワーク方式による支援を行っています。卒業後に利用が可能です。

(ウェブサイト) https://jsite.mhlw.go.jp/kyoto-roudoukyoku/hw/kankathu_thiiki/fuzoku05.html



A3 京都障害者就業・生活支援センター

京都市内(南区、伏見区除く)に居住している障害ある方が対象となります。基本は、卒業年度の方が対象となりますが、早期から相談を開始したいと希望される方につきましては、相談の上検討します。なお、本人と家族が障害受容されていることを前提とします。

就労に関する相談が出来る相談支援機関で、職業の斡旋権はありません。また、体験実習(インターンシップ的な無報酬の実習)や就労に向けたセミナー等への参加を含めた相談が基本の支援です。

学生の方につきましては、大学の学生相談室等との連携なくして支援を実施することができませんので、ご了承ください。

(ウェブサイト) <https://www.sogofukushi.jp/facility/takeoff/>



A4 しょうがい者就業・生活支援センター はあとふるアイリス

当センターは、企業への就職相談や、就職後の定着相談等ができる支援機関です。なお、求人紹介は行っていません。
ご利用いただける方は、京都市南区・伏見区にお住いの方で、障害のある方です。卒業年次から利用可能です。
支援は当センターだけではなく、大学の学生相談室等の他支援機関と連携して支援を行うこともあります。

A5 京都障害者職業センター

- 職業評価：作業面、精神面の特徴を把握し、就職、職場定着に向けた支援プランを提案します。原則としてハローワークを通じて申し込みください（卒業年次を対象）。
- 職業準備支援：講習や作業支援を通じて、ストレス対処スキルの習得、作業遂行力、コミュニケーション能力の向上、自分にあった働き方や職種の検討等を行います（最大12週間、卒業年次を対象）。
- ジョブコーチ支援：ジョブコーチが定期的に職場を訪問し、障害者・事業主の双方に対して、職場適応や雇用管理等の支援を行います（支援期間：標準2～3カ月／20時間以上の勤務で障害を開示していることが必要）。
- 情報提供：障害者雇用、就職活動の方法等の情報提供を行っています（随時）。



(ウェブサイト) <https://www.jeed.go.jp/location/chiiki/kyoto/index.html>

(参考資料) <https://www.jeed.go.jp/location/chiiki/kyoto/om5ru80000007jsv-att/om5ru80000007k2c.pdf>



A6 京都ジョブパーク はあとふるコーナー

「京都で働きたい」を応援する「京都ジョブパーク」の就労支援コーナーの一つで、就労意欲があり、障害をオープンにして就職を目指す方（障害者手帳所持者）が支援対象となります。

具体的には、①専任カウンセラーによる就労相談、②MWS（ワークサンプル幕張版）を活用したアセスメント、③就業力を高めるセミナー「JP はあとふるカレッジ」の開催、④就労準備段階に応じた企業実習、などを通じて一般企業への就職をサポートします。

大学生については、低回生（3回生の11月まで）のうちの発達障害の特性（診断）があれば手帳がなくても上記②③の支援を受けられます



(ウェブサイト) http://www.pref.kyoto.jp/jobpark/job_heart.html

(参考資料) <https://www.pref.kyoto.jp/jobpark/documents/202207heartful.pdf>



A7 京都新卒応援ハローワーク

卒業年次の大学生等の方、翌年度に卒業予定の方(12月1日以降から登録可)、学校卒業後3年以内の方を対象に、職業相談、ハローワーク求人への応募紹介、履歴書・エントリーシート等の書類添削、模擬面接、更に内定、就職後の相談まで、一貫した支援を行っています。また、個別担当者制も選択可能です。

なお、これらの相談は、窓口での対面以外に、電話相談・WEB相談での利用も可能です。

在学中のアルバイト相談・紹介につきましては、低回生の方も利用が可能です。

相談時間は一回40分までで、事前予約の方が優先となります。

(ウェブサイト) <https://jsite.mhlw.go.jp/nisizinkarasumaoike-kyoto-plaza/home/shinsotsu.html>



A8 京都若者サポートステーション

サポートステーション(サポステ)は、就労に向けた相談ができます。

対象は15歳~49歳までの方で、現在、在学中でない方や就職中でない方。

全国各地に設置しており、どこのサポステでも使うことができます。

京都サポステには、大きく分けて3つの取り組みがあります。

- 就労に関する相談
- 就労に関するセミナー等のプログラム
- 職場体験プログラム(各種就業体験)

ご希望の方は一度サポステの窓口までお越しください。窓口にて相談の上、登録をしてから利用開始となります。

(ウェブサイト) <http://ys-kyoto.org/support/>



各種相談窓口など

B1 京都市高次脳機能障害者支援センター

脳損傷による記憶障害や認知機能の低下などといった「高次脳機能障害」に起因する生活上の困りごとの相談に応じています。

また、地域で自立した社会生活を送れるよう、当センターの支援コーディネーターが、各医療機関や事業所等と連携して必要な支援を行っています。

(ウェブサイト) <http://koujinoukinou-city-kyoto.jp/>



B2 京都市こころの健康増進センター

京都市内に居住している方を対象に、こころの健康についての様々な相談を受け付けています。

○相談専用電話

☎075-314-0874(おはなし) / 平日9時~12時、13時~16時

こころの悩み、アルコール・薬物・ギャンブルの依存など、こころの健康に関する相談を受け付けています。

内容に応じて、当センターの来所相談やプログラムの案内、関係機関の情報提供を行います。

○きょう・こころ・ほっとでんわ

☎075-321-5560(こころまる) / 当面の間、毎日24時間受付中

自死により親しい人を失ったつらさや、死にたいと感じるほどのつらい思いのほか、新型コロナウイルス感染症によるこころの不安や悩みなどを電話でお聞きます。

○きょう ほっと あした 暮らしの総合相談会

様々な分野の専門相談員が相談に応じます。詳細はチラシ(参考資料)をご覧ください。



(ウェブサイト) <https://kyoto-kokoro.org/>

(参考資料) <https://kyoto-kokoro.org/wordpress/wp-content/uploads/2023/03/2023sougousoudan.pdf>



B3 京都市子ども・若者総合相談窓口

京都市内在住又は、京都市内に通勤/通学している39歳までの子ども・若者とその家族・関係者の相談を受け付けています。

ニート、不登校等の様々な悩みや困難を有する子ども・若者(39歳まで)やその家族からの相談を受け付けています。

「将来や進路のこと」「家族のこと」「人と話すことが苦手」「働くことが不安」などの悩みのある方、まずは「子ども・若者総合相談窓口」に電話やウェブサイトにある受付フォームにて申し込みしてください。

(ウェブサイト) <http://ys-kyoto.org/sodan/>



B4 京都市身体障害者更生相談所

主に18歳以上の身体に障害のある方を対象に、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、心理判定員、義肢装具士及びケースワーカー等が専門的な立場から、区役所・支所保健福祉センター健康福祉部障害保健福祉課等と協力しながら、医療、補装具、職業、住環境及び生活等の相談・支援を行っています。

(ウェブサイト) <https://www.city.kyoto.lg.jp/menu3/category/44-10-0-0-0-0-0-0-0-0-0.html>



B5 京都市青少年活動センター

京都市内在住又は、京都市内に通勤/通学している30歳までの方が対象です。

京都市に7つ(北、中央、東山、山科、下京、南、伏見)設置しています。

ダンス練習や会議などに利用できる施設の貸し出しと、様々な相談、ボランティア活動、青少年の居場所事業などを行っています。

(ウェブサイト) <http://ys-kyoto.org/>



B6 京都市発達障害者支援センター「かがやき」

発達障害のある方やその疑いのある方を対象に、一人ひとりの「強み・苦手」を整理することで、本人が「自分に合った対処法」を見つけていくことや、本人の「強み・苦手」を周囲の方が理解し、必要な配慮をできるようにしていくことをサポートします。

本人や家族との面談、大学等関係機関との連携を行っています。

本人に「発達障害について知りたい」「自分の強みや苦手を知りたい」という思いがあるときや、周囲が「本人への配慮のポイントを、本人と一緒に知りたい」と感じている時にご連絡ください。



(ウェブサイト) <https://www.sogofukushi.jp/facility/kagayaki/>

B7 京都難病相談・支援センター

難病と診断された方等の求職・就職・定着・転職などあらゆる状況において、治療を受けながら仕事を続ける(就ける)を目標に相談を受け付けています。

具体的な職業斡旋等はハローワークと連携します(当センターでは職業斡旋は行っていません)。

仕事と治療の両立に向けて、病気と向き合い、安定した療養生活が送れるか等を中心に相談に応じていますので、学年など年齢の条件はなく利用することができます。



(ウェブサイト) <http://www.pref.kyoto.jp/nanbyou/center/index.html>

(参考資料) 就労相談日程 : <https://www.pref.kyoto.jp/nanbyou/center/syuurou.html>



障害者地域生活支援センター

C1 京都市北部障害者地域生活支援センター「ほくほく」

社会福祉法人京都ライトハウスの相談支援室として、総合相談窓口を担い、見えない、また見えにくいことに関する様々な相談を受け付けています。
また、京都市の身体障害者地域生活支援事業を受託し、北区・左京区に居住している身体・知的・精神障害のある方と『自分が暮らしたい場所で、自分らしい生活』が実現できるよう一緒に考えて、その解決に向けて取り組んでいきます。

【開所時間】 11時～19時（土・日・祝日・年末年始を除く）

【利用方法】 センターに直接お越しいただくか、電話等にてお問い合わせください。

【利用料】 センターの利用は無料です。



（ウェブサイト） <https://www.kyoto-lighthouse.or.jp/service/hokuhoku/>

（参考資料） Facebook： <https://ja-jp.facebook.com/kyoto.lighthouse>



C2 京都市北部障害者地域生活支援センター「きらリンク」

北区、左京区在住の身体障害・知的障害・精神障害のある方を対象とする相談機関です。

「何を相談したらよいかわからない」時には、課題の整理を一緒に行います。

「どこに相談すればよいかわからない」時には、適切な機関を紹介します。

相談された方の希望に応じながら、一緒に解決策を探していきたいと考えていますので、お気軽にお立ち寄りください。

なお、これから京都市北部（北区、左京区）に転居予定の方は、まずは本人または現在の相談支援専門員より、現在居住している市町村役場（障害福祉担当）に相談してください。

（ウェブサイト） <http://nishijin.org/page/1-kiralink>



C3 京都市北部障害者地域生活支援センター「らしく」

北区、左京区在住の障害のある方やその家族、関係機関等からの相談を受け付けています。地域で生活を続けるためにどんな困りごとがあるのか、その困りごとをどうやって解決すればよいのかを一緒に考えます。

必要に応じて、障害福祉サービス事業所の紹介、専門機関の紹介、行政機関との連携を行っています。

【開所時間】11時～19時

【相談方法】来所・訪問・電話にて受け付けております。（職員が訪問等で不在場合があります。来所時は事前にお問い合わせください。）

C4 京都市中部障害者地域生活支援センター「にしじん」

上京区、中京区、下京区、南区に居住している身体障害・知的障害・精神障害・難病のある方やその家族、支援者を対象に、生活にまつわる様々な相談に応じる相談機関です。

「何を相談したらよいかわからない」「どこに相談したらよいかわからない」といった内容でも、遠慮なく相談してください。

相談された方の希望などに応じて、一緒に解決策を探していくというスタンスで相談を実施していますので、お気軽に相談してください。

(ウェブサイト) <http://nishijin.org/page/12-nishijin>



C5 京都市中部障害者地域生活支援センター「なごやか」

障害のある方やその家族からの相談に応じて、地域で生活していくために必要な様々な支援をしています。上京区、中京区、下京区、南区に居住している方が相談支援の対象となります。

相談受付時間は月曜～金曜日の9時～19時、土・日の9時～16時となっています。第3日曜日、祝日（振替休日を含む）、年末年始（12月29日～1月3日）はお休みです。

「相談事をうまく話せない」「こんなことを相談してもいいの?」といったことでも、遠慮なくご相談ください。

相談の際には事前に電話にてご連絡ください。

(ウェブサイト) <https://kyoto-kosainokai.jp/nagoyaka/>

(参考資料) <https://www.assdr.kyoto-u.ac.jp/heap/wp-content/uploads/2022/05/nagoyaka.pdf>



C6 京都市中部障害者地域生活支援センター「らくなん」

住み慣れた地域で自立した生活が送れるように、日常生活での困りごとの相談に応じて、解決策を一緒に考える機関です。

相談利用者の年齢制限はありません。その方のライフステージに応じた解決方法、専門機関への紹介・協力をを行い、地域での生活を支えます。

過去の相談事例には、通学の相談（身体障害で交通機関が上手く使えない等の相談）、学校内での相談（授業の聞き取りやコミュニケーションがとれない等の相談）などがあります。

所属大学の学生支援に関する部署や発達障害者支援センターかがやき、行政機関と連携します。困った時はお気軽にご相談ください。

(ウェブサイト) <https://www.normanet.ne.jp/~rakunan/>



C7 京都市東部障害者地域生活支援センター「らくとう」

東山区、山科区及び醍醐地域に居住している障がいのある方とその家族の方が、「自分が暮らしたい場所で、自分らしい生活」が実現できるよう、地域の関係機関と連携しながら、生活に関わる様々な相談や支援を行っています。

(ウェブサイト) <http://www.kyofc.or.jp/plant/yamashinadaigo/rakutou.html>



C8 京都市東部障害者地域生活支援センター「からしだねセンター」

障害のある方の様々な相談を受け付けています。

医療のこと、福祉のこと、人間関係のこと、経済的なこと、地域で暮らしていくうえでの困りごとやしんどさについて、お話を伺い、必要に応じて、医療や福祉のサービスを調整したり、他の機関と連携して、少しでも安心して毎日の生活が送れるようお手伝いしています。

(ウェブサイト) <https://karashidane.or.jp/>



C9 京都市東部障害者地域生活支援センター「だいが」

醍醐、山科区、東山区に居住している障害のある方やその家族からの相談に応じます。

土、日、祝日、年末年始を除く 11 時～19 時までの相談を受け付けています。

電話・FAX で連絡をいただき、相談日を設定します。

日常の不安を気軽に相談したい、家事ができるよう支援してほしい、働きたい、一人暮らしがしたいなど困ったことを解決するため一緒に考えます。

(ウェブサイト) http://www.kyoto-chogen.or.jp/hojin_map/map-daigo.html



C10 京都市西部障害者地域生活支援センター「うきょう」

右京区、西京区に居住している障害のある方やその家族が安心して自分らしく地域生活を送ることができるように支援します。

困りごとや悩みごとの相談に応じて、地域の関係機関と連携しながら、ご希望に応じた生活の実現に向けて一緒に考えます。

電話・来所・訪問等にて相談を受け付けています。

必要に応じて、障害福祉サービスの事業所の紹介、専門機関の紹介、各種手続きの同行などを行います。

利用は無料です。

開所：月～金 11 時～19 時(祝日、12 月 29 日～1 月 3 日は除く)

(ウェブサイト) <https://www.sogofukushi.jp/facility/centerukyyou/>



C11 京都市西部障害者地域生活支援センター「西京」

西京区、右京区に居住している障害のある方(発達障害、難病のある方を含む)とその家族、関係機関等からの相談を受け付けています。

学生生活を含む生活上の困りごとや就労に関する事、利用できる制度や社会資源に関する事等、相談員が情報提供・助言をしながら、できることを一緒に考えます。

障害者手帳の有無に関わらず、相談することが可能です。例：発達障害があり通院しているが、手帳は取得していない等

電話だけでなく、来所や訪問(担当制・予約制)での相談が可能です。

相談は無料、プライバシーは厳守いたしますので、まずはお気軽に相談してください。

(ウェブサイト) <https://npo-nanten.com/>

(参考資料) <https://npo-nanten.com/wp-content/uploads/2021/06/68e6f1207148e337c6cdc4f430182c8a.pdf>



C12 京都市西部障害者地域生活支援センター「らくさい」

西京区、右京区に居住している障害のある方、その家族、関係者が対象です。

ガイドヘルパー・ホームヘルパーの事業所や日中の通所先の紹介、病院からの退院後の生活、一人暮らしの支援、短期入所やグループホーム利用の支援、専門機関の紹介などを行います。

(ウェブサイト) <https://www.sogofukushi.jp/facility/centerrakusai/>



C13 京都市南部障がい者地域生活支援センター「あいりん」

伏見区(醍醐支所管内を除く)に居住している障がいのある方が、「自分が暮らしたい場所で自分らしい生活」を実現できるよう、地域の様々な関係機関と連携しながら、障がいのある方やその家族などの相談や支援を行なっています。年齢や障がいの種類は問いません。

開所時間は月曜日～金曜日の 11 時～19 時です。

C14 京都市南部障害者地域生活支援センター「かけはし」

伏見区(醍醐以外)に居住している障害がある方の生活上の相談を受けて、障害福祉サービス等必要なサポートを紹介する、利用のための具体的な手伝いなど、相談者の生活を支えることを主な業務としています。

一人ひとりの困り事や心配事は様々です。「どうしたら、今より生活しやすくなるだろう?」「困ったことがあるけれど、どう対処したらよいかわからない」など、本人や家族だけで抱え込まず、私たちと一緒に考えてみませんか?

開所日 月曜日～金曜日 11 時～19 時

(ウェブサイト) <http://k-fureai.com/kakehasi2.html>



C15 京都市南部障害者地域生活支援センター「ふかくさ」

伏見区(醍醐支所管内を除く)に居住している障がいのある方が、「自分が暮らしたい場所で自分らしい生活」を実現できるよう、地域の様々な関係機関と連携しながら、障がいのある方やその家族などの相談や支援を行なっています。

年齢や障がいの種類は問わず、相談は無料で、プライバシーは必ず守ります。

受付時間は、月曜日～金曜日の9時～19時まで、土・日・祝日・年末年始は休みです。

相談方法は、来所・訪問・電話・ファックス・メールにて受け付けており、職員が不在にしていることも多いため、来所される際は、事前にお問い合わせください。



(ウェブサイト) <https://kyoro.or.jp/office/sumizome/>

(参考資料) <https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000181047.html>



その他のリソース

障害福祉施策情報—相談等の窓口

幅広い年代の方を対象とした医療や就労など、様々な相談の窓口を確認することができます。

リストに掲載されていない情報や窓口を知りたい場合にご参照ください。

(ウェブサイト)

・京都市情報館：<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000181047.html>



障害者総合支援法障害福祉サービス等のしおり

障害のある方が福祉サービスを利用したいと考えた時に、申請から利用までの流れや費用負担、相談窓口について理解ができるような情報が記載されています。

(ウェブサイト)

・障害者総合支援法 障害福祉サービス等のしおり（令和3年6月版）

<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/cmsfiles/contents/0000245/245179/syougaisyasougousiori0306.pdf>

・その他、「障害者手帳の交付」「社会参加の援助」「障害のある方の権利擁護」など、より詳細な情報を確認したい場合は、「京都市情報館」に掲載されている「障害保健福祉のしおり（令和4年10月発行 PDF）」をご参照ください。

<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000203764.html>



指定自立支援医療（精神通院）機関について

自立支援医療とは、精神疾患に関する医療（精神科受診など）を利用した際の医療費の負担を減額することができる制度です。詳細な情報はウェブサイトをご確認ください。

このサイトでは、精神科の医療を受けた時に自立支援医療が利用できる「病院又は診療所」「薬局」「訪問看護ステーション」の情報を確認することができます。

初めて精神科を受診することを考える際にも、上記機関がどこにあるのかを確認するという使い方も想定されます。

(ウェブサイト)

・京都市こころの健康増進センター：<https://kyoto-kokoro.org/list/index.html>



指定障害福祉サービス等事業所一覧

このサイトでは、京都市内にある「障害福祉サービスの事業所」の一覧情報を確認することができます。

例えば、就労準備の訓練機関として「就労移行支援事業所」を利用したいと考えたときに、「2 指定障害福祉サービス等事業所一覧」を見ることで、就労移行支援事業所がどこにあるのか、対象としている障害種別、定員、就労継続支援事業所など複数の機能を持っているのか、などの情報を確認することができます。

関心がある事業所の詳細は、個別にウェブサイトなどを確認して、お問い合わせください。

(ウェブサイト)

・京都市情報館：<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000222003.html>



日本年金機構の京都市内にある相談・手続き窓口

このサイトでは、国民年金保険料の学生納付特例制度や障害年金の制度の申請方法について、又それらに関する京都市内の相談窓口の情報を確認することができます。

(ウェブサイト)

・日本年金機構：<https://www.nenkin.go.jp/section/soudan/kyoto/index.html>



発行 2023年5月（第3版）

作成 京都大学高等教育アクセシビリティプラットフォーム（HEAP[※]）事務局

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

（京都大学学生総合支援機構 障害学生支援部門内）

TEL 075-753-5707 FAX 075-753-2319

E-mail heap@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

- ※ 本リソースリストは、HEAP プロジェクトの一環として2021年度から発行しています。
- ※ Higher Education Accessibility Platform。2017年より、京都大学で実施している高等教育機関における障害学生支援の温度差是正に関する活動及び地域ネットワークの構築に関する活動等を行うプロジェクトです。これまでに、文部科学省「社会で活躍する障害学生支援プラットフォーム形成事業」「障害のある学生の修学・就職支援促進事業」の採択を受けています。